

平成29年9月4日

各位

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門
食料化学工学講座 食糧化学分野
准教授候補者選考委員会委員長
伊東 信

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門
食料化学工学講座 食糧化学分野
准教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり生命機能科学部門 食料化学工学講座 食糧化学分野准教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

准教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する准教授は、大学院農学研究院 生命機能科学部門 食料化学工学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 生命機能科学専攻 食料化学工学教育コースおよび農学部生物資源環境学科 応用生物科学コース食糧化学工学分野担当教員となります。

食料化学工学講座は生命機能科学部門において、食品機能の分子・細胞・個体レベルでの解析、機能因子の動的解析と反応制御、生産・品質・機能に関わる評価計測系の開発、新規加工技術の開発と品質因子の制御、食品および材料の安全性、健全性、完全性の保持と改善など食品に関する研究を推進しています。また、担当する大学院および学部教育コースにおいては、これらの研究に関連する基礎および応用研究開発に携わる人材を組織的に養成するための教育を進めています。

食糧化学分野では、当該講座の研究分野と連携しつつ、食品の生体調節機能の解明とその応用に関する教育と研究を行っています。

今回採用する准教授としては、本分野の専門性を踏まえ、下記の領域において優れた業績を有し、講座の教育研究の将来像を踏まえ、食科学、実験動物学、分子・細胞生物学に基づく先進的な手法を駆使することにより、以下の教育研究を重点的に推進することのできる方を求めています。

- 1) 食品因子の生体調節機能の解明とその応用に関する教育研究
- 2) 特に食品因子の生体調節機能発現機序の解明に関する教育研究

3. 採用予定時期

平成30年4月1日

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方

5. 担当授業科目

(1) 大学院

・修士課程

(生命機能科学専攻食料化学工学教育コース)

食品機能学特論(分担)、食品機能評価システム特論(分担)、食料化学工学プロジェクト演習(分担)、食料化学工学特別研究第一(分担)、同第二(分担)等
(国際開発研究特別コース)

修士論文研究I、同II、特別演習I、同II、同III、食料化学工学特論(分担)、フードサイエンス・フードシステム論(分担)等

・博士後期課程

(生命機能科学専攻食料化学工学教育コース)

食料化学工学特別実験、ティーチング演習、国際演示技法、プロジェクト演習、食料化学工学特別講究、食料化学工学特別演習等

(2) 学部

(応用生物科学コース食糧化学工学分野)

食糧化学(分担)、食糧製造化学(分担)、微生物学基礎実験(分担)、食糧化学実験(分担)、科学英語(分担)、卒業研究等

(国際コース)

必要に応じて行う。

(基幹教育)

担当可能な科目を必要に応じて行う。

注：新任の准教授には必ず英語での講義を担当していただきます。

6. 提出書類

(1) 略歴書

(2) 業績目録

・原著論文：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年

(i) 査読付雑誌（掲載雑誌のIFを記載のこと）、(ii) 査読なし雑誌、(iii) 国際学会プロシーディングス、(iv) その他、で区分すること

・総説・解説等：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年

・著書：著者名、題名、発行所、発行年

・特許出願：出願特許名、発明者名、出願番号（登録されている場合は登録番号）、出願人

・その他：特記すべき事項（国内および国際学会活動実績、招待講演、受賞歴等）

注：原著および総説論文には、応募者にアンダーライン、論文責任者に＊を附

すこと

- (3) 主要論文の別刷り又はその写し（5編以内）
- (4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（1,000字程度）
- (5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,000字程度）
- (6) 競争的外部資金導入実績（最近10年間、科研費を含む全ての外部資金および所属機関内の競争的資金、名称、期間、金額、代表・分担の別を記す）
- (7) 推薦書
 - 自薦の場合：自薦書および応募者の教育・研究等について問合わせのできる方2名の氏名および連絡先
 - 他薦の場合：推薦書（1通）

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 提出締切

平成29年10月6日（金）必着

9. 提出書類の送付先

〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎6-10-1
九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門生物機能分子化学講座
食糧化学分野准教授候補者選考委員会委員長
伊東 信（生物機能分子化学講座・教授）

電話：092-642-2898

E-mail : makotoi@agr.kyushu-u.ac.jp

書類は書留またはそれに準ずる方法で提出のこと

10. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（平成25年第65号）の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページ（<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>）を参照してください。
- (4) 送付された資料は返却いたしませんが、選考以外の目的には使用しません。
- (5) 給与等についての問い合わせ先：
九州大学農学部庶務係（電話：092-642-2802）